

始まつた新年度



四月八日に入
学式が行われた。
新入生は晴れて
正式な佐北生にな
った。新入生

はまだぶかぶかの制服に袖
を通し入学した。入学式で
は新入生の名前が一人ひと
り呼ばれみんなが元気良く
返事をしていた。

期待に胸膨らむ新入生
くエキサイティングな毎日

佐北新聞

入学式
新入生研修



高校生はその翌日から三
日間、新入生研修を受けた。

研修では集団行動や校歌の
練習、学級目標の決定と発
表会が行われた。それによ
り佐北生としての自覚が高
まりクラスの仲が深まった。

そして四月二十一日に、

新入生の歓迎行事が行わ
れた。歓迎行事では新入生と
上級生とでレクリエーション

を楽しんだ。新入生から
はクイズ大会で「分かつて
たのに」や「難しかった」
などの感想が聞かれた。歓

新入生のクラス紹介

新入生は研修でクラス目標を立て発表することとなつた。しかし発表までは二日ほどとかなり短く、各クラス内での話し合いに全員が真剣になって参加した。

発表の時はステージに立つ緊張をこらえ全クラス独創性豊かな内容で型にとらわれないものであった。先生方を含め一同の仲間意識が深まつたことだろう。



昨年の六月以来の発行となつた佐北新聞。しかし現在部員が大いに不足している。新聞部は当初からある由緒正しき部活である。ぜひ入部を検討してほしい。

なんと新聞部復活

迎行事を楽しんではいたが、遠足が無いことを残念がる人たちもいた。五月に行われる体育祭を楽しみにしたい。

体育祭について

新学期が始まつてすぐだが、今年度の体育祭が五月に早まつたこともあります。すでに各ブロックごとに分かれ練習がはじまっている。それぞれの個性を生かした内容となつております。優勝を目指して学年の壁を超えて日々切磋琢磨している様子だ。

歓迎 高校生徒会長 戸田爽太郎

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！これからの中学校生活、何事にも悔いが残らないよう常に全力で挑んでください。『全力』と『努力』が皆さんの学校生活を豊かにする秘訣です。しかし、もし疲れてしまった時は先輩と先生を頼つてください。皆さんをサポートするために全力を尽くします！

それでは皆さん、学校生活を楽しんで！